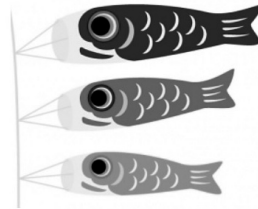


農業



令和4年5月号
会誌 No. 1690

目次

巻頭言

実践性と学際性……………生源寺真一 3

論壇

農業・農村政策の潮目が変わる中で……………榊田みどり 4

食用タンパク質研究会

第3回食用タンパク質研究会……………羽鹿 牧太 6
代替タンパク資源としての国産大豆利用の可能性について
—研究開発の立場から—
質疑応答・討論…………… 17

農事功績者座談会

家族内役割明確化による米麦大規模経営の……………大越 一雄 21
実現と経営の多角化……………大越 歌子
現地指導者のコメント……………渡邊 喜夫 28
意見交換…………… 29

食を楽しむ

季節をいただく—鶴岡の孟宗とドイツのアスパラガス—……………平 智 35

研究の最前線

窒素汚染の解決と作物生産性向上の両立に向けた……………吉橋 忠 36
生物的硝化抑制 (BNI) 強化コムギ

農業・農村の現場から

消費者目線でフルーツ産地を元気に……………児玉 典男 43
—観音山フルーツガーデン・フルーツパーラー—

世界の農業は今

地盤沈下する米国農業……………山田 優 49
—新興国の台頭と気候変動—

私の経営と志

自分が変われば経営も変わる……………齊藤 翼 55
—十勝で小麦・大豆の収量向上を図る—

表彰

令和3年度全国農業大学校等プロジェクト発表会…………… 57
意見発表会の受賞者について

統計情報

令和3年度 食料・農林水産業・農山漁村に関する意識・意向調査………… 58
加工・業務用野菜の実需者ニーズに関する意識・意向調査結果

農政情報

…………… 59
編集部から…………… 59
大日本農会だより…………… 60

会誌「農業」に関するアンケート

表紙写真説明

坂折棚田オーナー田植え作業（岐阜県恵那市）

江戸時代初期から作られた「坂折棚田」は、標高410～610mの山の斜面に約360枚の田んぼが扇状に広がっています。近くに民家があることが特徴で、里山の懐かしい風景が楽しめます。名古屋城の石垣を築いた職人たちにより積まれた石積みの美しい棚田です。寒暖差の大きい気候、坂折川上流の湿地帯から供給される湧き水はおいしいお米作りにつながっています。

1999年に「日本の棚田百選」に認定されましたが、一枚の田んぼの面積が小さく耕作しにくいこともあり、高齢化が進んでいます。2006年から始まった棚田オーナー制度では、地元農家さん指導の下、田植え・草取り・稲刈りなどの米作りを体験します。景色のきれいな坂折棚田での農作業はすがすがしい気分が味わえ、昔ながらの手作業を体験できるため、家族や友人仲間と参加する方や、おじいちゃんからお孫さんまで3世代で来る方もいます。都市住民と地元農家の交流も楽しみながら、棚田保全活動をしています。

（写真：蒔苗友紀、文：NPO 法人恵那市坂折棚田保存会）